

看護師をしながら夜はガールズバーで働く、美香。
建設現場で日雇いとして働く、慎二。
人身事故で山手線が止まった夜の渋谷で、二人は出会う。

映画

第67回ベルリン国際映画祭
フォーラム部門正式出品作品



夜空は最高密度の 夜い最も青色だ

出 石橋静河 池松壮亮

演 佐藤玲 三浦貴大 ポール・マグサリン / 市川実日子 / 松田龍平 / 田中哲司

監督・脚本：石井裕也(『舟を編む』)

原作：最果タヒ(リトルモア刊「夜空はいつでも最高密度の青色だ」)
エンディング曲：The Mirraz「NEW WORLD」

「東京には1000万人も人がいるのに、
どうでもいい奇跡だね。」

『舟を編む』の石井裕也監督最新作。

“東京”を全く新しい風景で切り取った、最高密度の恋愛映画、誕生!

2016年5月に発売され、現代詩集としては異例の累計27,000部の売上げを記録している、最果タヒによる詩集「夜空はいつでも最高密度の青色だ」。最果タヒは、2008年に当時女性では最年少の21歳で第13回中原中也賞を受賞するなど、「いま最も新しい表現者」として注目されている詩人だ。難解なイメージがあった“現代詩”という概念を覆し、わかりやすく馴染みのある言葉の連なりで、小説では表現しきれない現代人の憂鬱や希望を浮き彫りにする彼女の詩集が、誰も予想していなかったかたちで映画化、いま新たな表現として生まれ変わる。

監督は、『舟を編む』で第37回日本アカデミー賞最優秀作品賞や監督賞他、多くの賞を受賞した石井裕也。詩集の映画化というチャレンジな試みでありながら、現代の東京に生きる若い男女の、優しくて愛おしい、震えるように繊細な恋愛映画として完成させ、石井裕也の代表作と言える傑作となった。

主演の美香に抜擢されたのは、新人・石橋静河。看護師をしつつ夜はガールズバーで働き、言葉にできない不安や孤独を抱えながらも、誰かに甘えることもせず日々をやり過ごす美香を、全身で演じ切る。そして、美香と出会う慎二に、池松壮亮。工事現場で日雇いの仕事をしながら死の気配を常に感じ、どこかに希望を見出そうとひたむきに生きる青年を、見事に表現した。

空回りする言葉や死が溢れる都会の夜に、偶然に出会う美香と慎二。絶望と希望のはざままで、二人は少しずつ前へ進もうとする。2017年現在の東京を舞台に、孤独と希望を全く新しい言語で織り上げた、最高密度の恋愛映画が誕生した。

5/13(土)より新宿ピカデリー・ユーロスペースにて先行公開

5/27(土)より全国ロードショー

製作：テレビ東京 東京テアトル ボニーキャニオン 朝日新聞社 リトルモア
配給：東京テアトル リトルモア
©2017「映画 夜空はいつでも最高密度の青色だ」製作委員会
yozora-movie.com

大丈夫、すぐに忘れるから。
きみに会わなくても、どこかにいるのだから。
それだけでいい。

透明にならなくては息もできないこの街で、きみを見つけた。悪い予感だらけの今日と明日が、少しだけ、光って見えた。



映画
夜は
最も
青

空は
ついで
最高
密度
の
青色だ

第67回ベルリン国際映画祭
フォーラム部門正式出品作品

渋谷、新宿。二人は出会う。

優しくてぶっきらぼうな、最高密度の恋愛映画、誕生。

出 石橋静河 池松壮亮

演 佐藤玲 三浦貴大 ポール・マグサリン / 市川実日子 / 松田龍平 / 田中哲司

監督・脚本：石井裕也（『舟を編む』）

原作：最果夕ヒ（リトルモア刊「夜空はいつでも最高密度の青色だ」）

エンディング曲：The Mirraz「NEW WORLD」

製作：テレビ東京 東京テアトル ポニーキャニオン 朝日新聞社 リトルモア
配給：東京テアトル リトルモア
©2017「映画 夜空はいつでも最高密度の青色だ」製作委員会